

指定管理者に対する点検総括表

(点検対象期間：令和 6 年 4 月 1 日 から令和 7 年 3 月 31 日)

施設名	南三陸町神割崎キャンプ場
指定管理者	一般社団法人南三陸町観光協会
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで
所管する所属	商工観光課 観光振興係

所管する所属の所見

公平性、安定性、安全性に対する所見

(管理運営、公平確保、職員の配置、施設維持管理、修繕、備品管理、安全管理、個人情報の管理、情報提供、会計管理状況について総合的に記述。)

・一般社団法人南三陸町観光協会が指定管理者になって10年目である。管理業務基本協定書及び同仕様書並びに事業計画書に基づき、適正かつ着実に管理運営がなされた。
・施設使用については、条例及び施行規則等に基づき、適切に処理し、公平性が保たれた運営がなされた。
・施設の維持管理については、各種法令点検、設備の修繕、草刈りや樹木の剪定、場内の清掃、ゴミの収集等適正に行われた。
・令和6年度においては、老朽化に伴う修繕として、キャンプ場内炊事棟の照明修繕や管理棟洗濯機修繕、管理棟内の誘導灯修繕などが行われた。
・個人情報の管理についても、法令及び個人情報取扱特記事項に基づいて行われており、良好かつ安全性が保たれていた。

効果性、貢献性に対する所見

(利用者ニーズの把握・反映、自主事業の実施状況について総合的に記述。)

・指定管理者である南三陸町観光協会のホームページでの情報更新の他、神割崎キャンプ場特設サイトを運営し、利用者の利便性の向上を図るなど、利用者の要望・意見は積極的に取り入れて、対応できる事項については迅速に対応しており、集客活動にも力を入れている。
・公式インスタグラムや公式LINEを活用し、積極的な情報発信や各種キャンペーンを企画するなど、利用者の獲得に努め、キャンプ場全体の来訪者は昨年度と比較し増加した。
・レストランなどの自主事業については、10年連続で黒字となった。自主事業を通じて、タコやホタテ、牡蠣、めかぶなどの地場産品のPRと地産地消の普及が図られた。

効率性に対する所見

(経費の削減について総合的に記述し、収支状況を添付。)

・昨年度と比較し、指定管理料を500千円減額しているが、昨年度に引き続き黒字となっている。また、昨年と比較し、電気料の高騰により水道光熱費が500千円程の増額となっているが、指定管理者の自助努力による経費削減が実施され、全体の大きな変動は見られない。
・キャンプ場開設から56年が経過し、施設の老朽化が著しい中、細やかな日常点検を行っており、大規模な修繕にならないような努力が認められる。
※令和6年度南三陸町神割崎キャンプ場及び神割観光プラザ管理業務収支状況報告書
 (1)指定管理業務に係る収支状況
 (2)自主事業に係る収支状況

課題や今後の方向性についての意見等

(当該施設での指定管理者制度の課題や改善すべき方向性等について記述。)

・昨年度見直しすることとしていた障がい者の減免利用については、取り扱いの見直しを行い、町内在住者と町外在住者の利用料及び減免の区分を設定することとした。
・建物の老朽化に加え、敷地内の松枯れ木が多く、調査によると54本が「早急に伐採すべき」と判定されたことから、令和7年度に実施することとする。
・当施設は、南三陸町指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されていることから、夜間や有事の際の対応について、令和7年度に関係部署との調整を始める。また、災害時における対応(地震、津波等を初めとした緊急時の体制)について、情報の共有・確認を設置者及び管理者の双方で早急に行うこととする。

審査委員会の意見

指定管理者制度導入施設における業務点検評価表

施 設 名	南三陸町神割崎キャンプ場	評価対象年度	令和 6 年度業務
指定管理者	一般社団法人南三陸町観光協会	所管する所属	商工観光 課
指 定 期 間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで		観光振興 係
施設の目的	野外活動の振興を図り、青少年の健全な心身の育成及び地域住民の福祉向上に資するため。 また、観光レクリエーション活動のための利便の増進を図るとともに、地場産品の精算及び販売の拡大により、農林水産業などの振興発展を促進し、もって町民のゆとりある文化的な生活の向上に寄与するため。		
業務の内容	1 キャンプ場及び観光プラザの利用許可に関すること 2 キャンプ場及び観光プラザの施設及び設備の維持管理に関すること 3 施設の設置目的に合致した自主事業の実施に関すること		

総合的な評価		評価項目数
総合評価	<p>一般社団法人南三陸町観光協会（以下「町観光協会」。）が指定管理者となり10年目である。町観光協会公式ホームページでの情報発信をはじめ、SNS等を有効に活用し、集客活動を行っている。また、地域事業者からの仕入ルートを積極的に開拓し、地域資源を活用した食材、薪などを販売するなど地域の商品の消費拡大にも貢献している。</p> <p>自主事業であるレストラン営業（テイクアウト、手ぶらでキャンプ、手ぶらでBBQ等）、キャンプ備品レンタルについても、10年連続で黒字となり、指定管理者として、指定管理業務と自主事業における黒字化は十分評価できる。</p> <p>なお、インターネット環境の充実、ワーケーション又は長期滞在の利用者層の充実を図っており、ファンやリピーターの獲得にも努めている。</p> <p>このほか、町内イベントへの参加（出店）や飲食キャンペーンへの参加、教育旅行におけるBBQ対応等にも積極的に取り組んでいた。</p> <p>今後は、利用者満足度アップによるリピーターの拡大やアウトドア事業者とのタイアップによる企画開発を更に強化し、地域への回遊拠点及び戸倉エリアの集客拠点としての役割を期待する。</p> <p>なお、キャンプ来場者数減少については、悪天候によるキャンセルが主な要因で、基本土日それぞれ約100人の申込があったが、雨の影響により半減することが多かったとのこと。</p> <p>※キャンプ場利用者数 令和6年度：15,002人、令和5年度：15,514人、令和4年度：15,764人 令和3年度：12,246人、令和2年度：8,202人、令和元年度：9,838人 平成30年度：7,927人、平成29年度：5,414人、平成28年度：4,230人 平成27年度：4,141人</p> <p>※施設利用者数 令和6年度：27,911人、令和5年度：27,745人、令和4年度：27,233人 令和3年度：23,193人、令和2年度：18,065人、令和元年度：20,788人 平成30年度：17,980人、平成29年度：14,916人、平成28年度：14,660人 平成27年度：15,829人</p>	<p>A優良：6</p> <p>B適正：7</p> <p>C改善：0</p>
評価事項	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場特設サイトの運営及びSNS（ホームページやInstagram、LINE等）の積極的な更新を行うなど情報発信の強化が図られている。 ・自主事業であるレストラン経営については、テイクアウトメニューだけでなく、地域資源の食材や木材等を販売するなど、時々において迅速な対応により事業収益を上げている。 	
改善事項	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に経年劣化による老朽化が避けられないながらも、安全性を確保しつつ、場内の環境を清潔に保てるよう期待している。 	

1. 施設の管理運営・事業	評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・施設そのものの老朽化及び老朽化した設備の不具合が複数報告されたため、修繕内容について令和7年度に協議する。 ・施設の維持管理については、各種法令点検、設備の修繕、草刈りや樹木の剪定、場内の清掃、ゴミの収集等適正に行われた。 	A優良
2. 利用者の公平確保	評 価
<p>施設の利用においては、南三陸町神割崎キャンプ場設置及び管理条例及び同施行規則に基づき公平に行われ、利用料金も適正に徴収されている。</p>	B適正
3. 職員の配置、研修等	評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者となって10年目であり、ハイシーズンのアルバイトの採用や指定管理者内での応援体制等により効率的な運営に努めているが、さらに利用者が増えるようであれば、人員配置（人員増も含めて）を検討する必要があると思われる。 ・また、問い合わせや利用者への対応などは、的確で親切な対応がなされている。 ・研修について、スタッフ1名が災害時やキャンプ利用時の救命対応・リスク管理などについて3日間にわたり実技と筆記の試験がある野外災害救急法「WMA」を学び資格を取得した他、他スタッフ1名が防火管理者講習会を受講し資格を取得するなど、日々の安全管理に努めている。 	A優良
4. 施設の維持管理業務及び保守点検	評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽保守点検、消防設備保守点検業務などは専門業者と委託契約し、法令に基づき適正に実施されている。 ・場内清掃やゴミ収集・廃棄処理などの日常業務のほか、神割崎の豊かな自然環境を活かしたキャンプ場という施設の特性から、草刈や樹木の剪定、キャンプ設備の維持管理など業務が多岐にわたるが、計画的に遂行されている。 ・キャンプ場内の散策路（特に岬）の危険防止柵の腐食劣化が激しいが、トラロープを使用するなどして安全性の確保に努めているほか、倒木や崖崩れ等の危険な箇所にはカラーコーンを設置し、人が近づかないよう対応している。 	A優良
5. 施設の修繕	評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定に基づき、指定管理者が行うべき小規模な修繕（10万円以下）などを適正に実施し、設備の維持、長寿命化に努めている。令和6年度においては、キャンプ場内炊事棟照明の修繕や管理棟洗濯機の修繕、誘導灯修繕などが行われた。 ・平成6年に完成した神割観光プラザの他、主な施設が建設されて30年を越え、施設及び設備の老朽化が著しい。経年劣化等により、施設・設備に大規模な修繕の必要性の報告がなされている。 	B適正
6. 備品管理	評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・簡易な備品（消耗品・売店で販売するもの・レンタルするもの）は、定期的な在庫チェックが行われ、不足分がある場合は適宜発注（補充）を行い、その他の備品については、管理棟事務室やキャンプ場倉庫に仕分けし、保管・管理している。 ・施設管理スタッフにより、備品の管理が適切に行われており、修繕や廃棄が必要になった場合なども適切な処理・報告がなされている。 	B適正
7. 安全(危機)管理	評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場という施設の特性から、こまめに施設内を点検・確認している。また、倒木の危険などについてその都度担当所管課へ報告・相談し、枯れ枝を撤去して、利用者の安全確保に努めている。 ・地震、津波を初めとした緊急時の体制について、利用者の避難マニュアルが整備されているが、火災や消火等の案内は具体的には行っていないため、年2回火災が発生した想定での避難訓練が行われている。 ・なお、近年増加している外国人利用者への案内強化を令和7年度に協議する必要がある。 	B適正

8. 個人情報の管理	評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・申請書（名前・住所・電話番号等記載のもの）は、月ごとのファイルに毎日ファイリングし、受付スペースの鍵付きの机で保管。3カ月以上過ぎたファイルは、管理棟内の事務室に移して保管している。 ・個人情報保護に関する法令及び基本協定書にある個人情報取扱特記事項を順守し、個人の権利利益を侵害することのないよう努めている。 	B適正
9. 利用者ニーズの把握・反映	評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場特設サイトを運営し、利用者からの問い合わせにメールでも対応ができています。 ・Instagramや公式LINEを活用し、積極的な情報発信を行っている。 ・SNS上のアンケート、店頭でのヒアリング及び管理棟内への意見箱を設置するなど、利用者からの意見や要望を把握し、可能な限り利用者ニーズに即したサービスの提供や修繕等対応に努めている。 	A優良
10. 自主事業の実施	評 価
<p>地域事業者からの仕入ルートを積極的に開拓し、地域資源を活用した食材、薪、キャンプ用品やレンタル品の提供を行うとともに、「手ぶらでキャンプ」や「手ぶらでBBQ」などの初心者でも楽しめるプランの提供や教育旅行対応などにより、10年連続で自主事業の黒字化がなされた。 ※直近ではSEASONの商品の設置やワイナリー商品の準備等を行っている。</p> <p>自主事業売上 令和6年度：13,501,958円、令和5年度：13,159,493円、令和4年度：12,095,164円、 令和3年度：9,558,032円、令和2年度：7,106,601円、令和元年度：10,007,140円、 平成30年度：8,715千円、平成29年度：6,825千円、平成28年度：6,452千円、 平成27年度：5,534千円</p>	A優良
11. 経費の節減	評 価
職員による軽微な修繕の実施、情報発信を紙媒体からweb媒体へ移行、節電対策など、経費縮減に努力しているのが認められる。	B適正
12. 利用者への情報提供	評 価
<p>町観光協会が指定管理者になってから、神割崎キャンプ場特設サイトを開設し運営している。予約状況を随時アップデートするとともに、公式Instagramや公式LINEを活用し、情報提供の向上が図られている。10年が経過し、キャンプ場のインターネット環境の周知が図られてきたと認められる。</p> <p>また、ホームページでの閲覧数が減少してきたが、これは公式Instagramと公式LINEでの情報発信が強化されたことによる閲覧者の減少となるため、時代に合わせた情報発信が出来ていると思われる。</p> <p>令和6年度 HPユーザー数：71,173、ページビュー数：249,773 公式Instagramフォロワー数：3,498人 公式LINE登録者数：2,369人</p> <p>令和5年度 HPユーザー数：106,000、ページビュー数：430,000 公式Instagramフォロワー数：2,580人 公式LINE登録者数：1,780人</p> <p>令和4年度 HPユーザー数：108,952、ページビュー数：433,374 公式Instagramフォロワー数：1,938人 （新規）公式LINE登録者数：1,534人</p> <p>令和3年度 HPユーザー数：110,000、ページビュー数：510,000 公式Instagramフォロワー数：1,100人</p> <p>令和2年度 HPユーザー数：64,124、ページビュー数：368,377</p> <p>令和元年度 HPユーザー数：50,330、ページビュー数：267,476</p> <p>平成30年度 HPユーザー数：37,338、ページビュー数：236,784</p> <p>平成29年度 HPユーザー数：26,376、ページビュー数：201,465</p> <p>平成28年度 HPユーザー数：20,287、ページビュー数：142,801</p>	A優良
13. 会計管理	評 価
<p>契約書や領収書、支出伝票等の証拠書類も整備・管理され、適正に会計処理がなされている。</p> <p>令和6年度分については、株式会社RICOHが提供している令和4年1月施行の改正電子帳簿保存法に対応した「RICOH 証憑電子保存サービス」を利用し、各種書類の電子での保存がされている。</p>	B適正

利用者の要望とその対応状況				
期日	要望内容	期日	対応状況	
2019～20年	キャッシュレスでの支払い希望	2020年4月	キャッシュレス決済の導入 ※クレジットカード、電子マネーなど	
2018～20年	冬季のキャンプ場利用希望	2020年11月	冬季利用(日程限定)実施 ※利用者からは継続開催希望	
2020年10月	第3炊事棟の排水が垂れ流しのため、改善希望	2021年1月	排水がグリストラップを経由するように修繕	
2020年6月	オートサイトからもっと海が見えるように伐採（環境整備）希望	2021年2～3月	小さめの立木伐採作業と農林水産課（森林組合）による松くい対策の松伐採の結果、景観が改善した	
2021年10月	観光プラザ正面入口（外側）が暗いため改善希望	2022年3月	入口看板上にライトを設置	
2022年8月	夜間食材の食べ荒らしや盗難があったため、セキュリティ強化の要望	2022年8月	受付時の案内（テント内での備品や食材管理、動物による食害注意）などを強化	
2022年8月	観光プラザ下のゴミ捨て場に外灯があると良いとのアドバイスあり	2022年10月	人感センサーライトを設置	
2022年11月	オートサイトのサンタリーハウスのトイレとシャワーが並びになっていることや、男女スペースの仕切りはあるものの上部は繋がっているため、安全面上改善した方が良い	2022年11月	トイレとシャワーを仕切る、目隠をする、または男女の境目なども工夫するなど、改善できそうな案を検討。	
2023年2月	危険箇所（夜間）へ安全面を考慮し、街頭設置要望	2023年4月	ソーラーライトの設置	
2024年4月	野良猫対策の要望	2024年4月～	食材管理の徹底などの案内強化（受付案内、POP掲示等） 猫除け用忌避剤スプレーの無料貸し出し	
2024年6月	ハエ対策の要望	2024年7月～	ハエの捕獲誘引器の設置	
2024年6月	オートサイト炊事場への生ごみ用のゴミ箱設置要望	2024年9月～	オートサイトサンタリーハウスの改修工事が終了した9月から設置	
自主事業の実施状況				
実施状況			※ 別紙資料添付による対応可	
【レストラン運営】 ・営業期間：令和6年4月～令和7年3月 ・利用者数：5,319人 【その他事業】 ・キャンプ用品やお土産品・レンタル品の提供：通年 ・「手ぶらでキャンプ」や「手ぶらでBBQ」などのアウトドアプランの販売と教育旅行受入れの際のバーベキューの実施 ・通年営業に伴う冬のプランの造成やオプション販売などの冬季キャンプの利用の促進 ・マスメディアやSNS等を有効に活用した集客活動 ・アウトドアショップやアウトドアメーカーと連携したイベントの開催 【館内見学】 ・7,590人				
収支状況			※ 別紙資料添付による対応可	
(収入)			単位：円	
項目	予算額	決算額	比較増減	内訳
計	0	0	0	
(支出)			単位：円	
項目	予算額	決算額	比較増減	内訳
計	0	0	0	